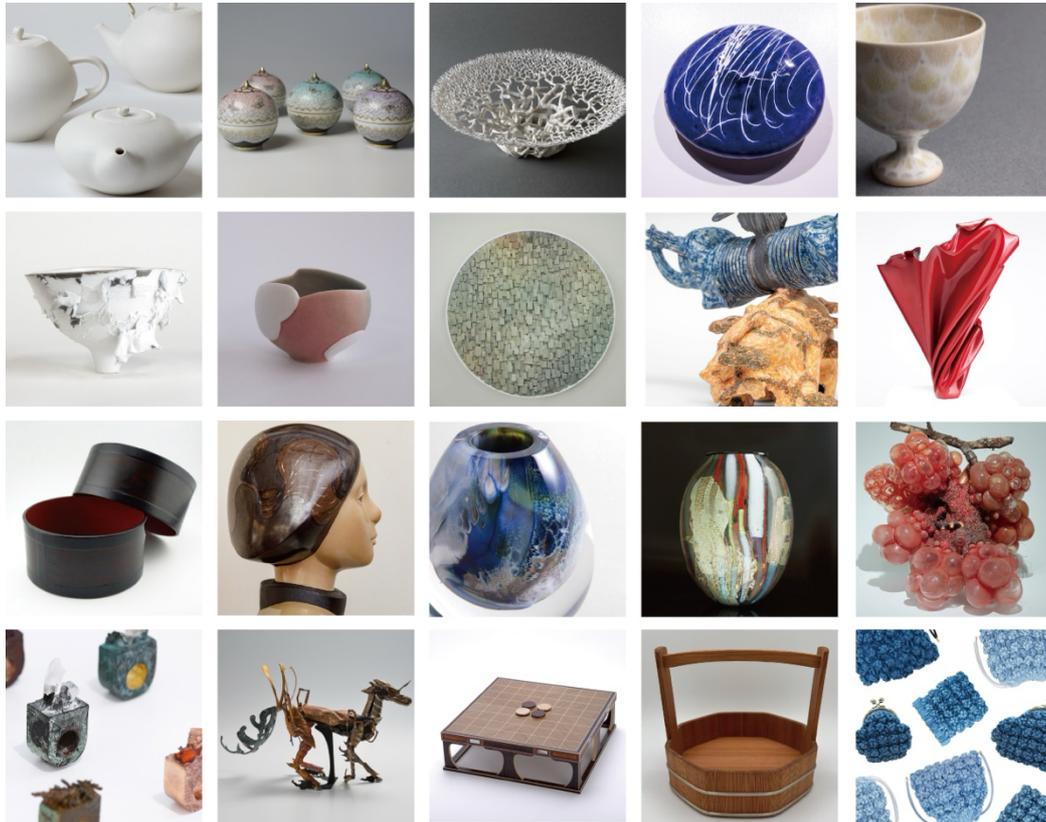


2024年12月吉日

報道関係各位

一般財団法人川村文化芸術振興財団

若手工芸作家の最初の一步を社会全体で支える活動
『第7回ファースト・パトロネージュ・プログラム2024 冬』開催！



※画像は20名の参加作家の参考作品を1点ずつ使用しています

この度、一般財団法人川村文化芸術振興財団（理事長 川村喜久）は、「ファースト・パトロネージュ・プログラム（以下FPP）2024 冬」を開催いたします。

当財団では、“芸術を支えること・参加すること”を振興するという理念のもと、無名の作り手たちが仕事を続けられる環境ができるまでに長い時間がかかっている日本の現状を踏まえ、これからの日本に「パトロネージュ（支援）の心」を拡げたいと考えこのファースト・パトロネージュ・プログラムを2017年に立ち上げました。

本事業をきっかけにして、一般の方とこれからの作り手を繋ぐ機会を増やすことで、作り手が育ち、活躍していく場を広げ、日本の将来を支えるよき文化の受け取り手を醸成することを目指します。

第7回となる今回は全国で活躍する作家の方々、大学、研究機関でご推薦頂き、5名の審査員、黒田耕治氏（しぶや黒田陶苑）、小山登美夫氏（TOMIO KOYAMA GALLERY）、遠山正道氏（株式会社スマイルズ）、福田朋秋氏（高島屋京都店美術部）、山田遊氏（method inc.）の審査により選ばれた20名の作家が出展します。

ファースト・パトロネージュ・プログラム (FPP) 第7回 2024 冬 特設展示会

会期 = [一般] 2024 年 12 月 20 日 (金)、21 日 (土)

会場 = KITTE 地下 1 階 東京シティアイパフォーマンスゾーン

(東京都千代田区丸の内 2-7-2 KITTE 地下 1 階)

入場料 = 無料 展示即売

主催：一般財団法人 川村文化芸術振興財団

協力：一般社団法人 ザ・クリエイション・オブ・ジャパン (CoJ)

作家選考の審査員：黒田耕治氏 (しぶや黒田陶苑)、小山登美夫氏 (TOMIO KOYAMA GALLERY)、遠山正道氏 (株式会社スマイルズ)、福田朋秋氏 (高島屋京都店美術部)、山田遊氏 (method inc.)

【出品作家数】 20 名

【出品作品ジャンル】 陶芸、漆芸、ガラス、金工、木工、染色

ファースト・パトロネージュ・プログラム 2024 第7回 冬 参加作家一覧

《氏名》	《呼称》	《推薦者》	《作品の特徴》
① 生嶋 花	陶磁器作家	駒井 正人 陶磁器作家・多治見市陶磁器意匠研究所 総括主査	磁器、鑄込み
② 大家 まい	色絵磁器作家	藤原 元 石川県立九谷焼技術研修所 技術指導課長、中村 卓夫 梅山窯 窯主	上絵付け、金彩
③ 川瀬 理央	陶芸作家	宮永甲太郎 京都精華大学 芸術学部 造形学科 陶芸専攻 教授	型成形、ちねり
④ 高田 恵里	陶芸作家	北野 勝之 岐阜県立多治見工業高等学校 専攻科陶磁科学芸術科主任	絵画技法と組み合わせたやきもの
⑤ 谷内 由倫子	うつわ作家	日野田 崇 Artist、手色形染作家、嵯峨美術大学 教授	釉薬による絵付けの表現
⑥ 西島 蓮	陶芸家	小笠原 森 美術家・陶芸家	泥漿鑄込み、タイル画
⑦ 根石 和美	陶芸家	藤原 元 石川県立九谷焼技術研修所 技術指導課長、中村 卓夫 梅山窯 窯主	釉薬の上に色漆で彩色
⑧ 洪 湛筑	陶芸作家	板屋 成美 金沢卯辰山工芸工房 陶芸工房専門員	タイル状の土の塊を作り、焼成後にそれを並べ画面構成する



	《氏名》	《呼称》	《推薦者》	《作品の特徴》
⑨	森川 裕也	美術作家・陶芸家	塩谷 良太 多摩美術大学工芸学科准教授・造形作家	多数のモチーフを組み合わせたカラフルな陶造形表現
⑩	隼 楠	漆アーティスト	安井 友幸 漆造形作家・京都市立芸術大学美術学部漆工研究室 教授、京都工芸美術作家協会 会員	皮革素材を用いた漆造形表現
⑪	竹内 桜咲子	塗師	石坂 健一 長野県 塩尻市 副市長	木曾堆朱、本堅地、木地呂色
⑫	福場 友美子	漆アーティスト	住谷 晃一郎 香川県文化振興課 美術コーディネーター	乾漆、蒟醬、蒔地塗
⑬	飯田 桜子	Glass Artist	加藤 尚子 女子美術大学 芸術学部 デザイン・工芸学科 工芸専攻准教授	宙吹きガラス
⑭	佐々木 俊仁	ガラス作家	本郷 仁 富山ガラス造形研究所主任 教授、富山ガラス工房館長	色ガラス、金属箔
⑮	寺澤 季恵	ガラス作家	鹿田 洋介 金沢卯辰山工芸工房 専門員	吹きガラス
⑯	曾谷 朱音	金属作家	畠山 耕治 金属作家・前金沢美術工芸大学工芸科 教授	金属、ガラス
⑰	綾井 政城	金工作家	古田 航也 金沢卯辰山工芸工房 金工工房 専門員	打ち出し、鍛金
⑱	水野 咲衣花	木工作家	須田 賢司 重要無形文化財「木工芸」保持者、公益社団法人日本工芸会参与・木工藝学林清雅舎主宰	指物技法
⑲	鈴木 大樹	木工作家	中川 周士 株式会社中川木工芸社長	木桶作りの技術
⑳	Awa Awa Shibori	染色家	佐藤 碧 金沢卯辰山工芸工房 染工房専門員・染色家	絞り、藍染め

川村文化芸術振興財団の各 SNS アカウントで、FPP の最新情報や出展アーティストの紹介を配信する予定です。あわせてご覧ください。

Facebook <https://www.facebook.com/kacf.jp/>

Instagram <https://www.instagram.com/fpp.kacf/>

Twitter <https://twitter.com/kacf2017>

【本事業の運営を担う CoJ の WEB サイトに掲載されている情報です】

WEB サイト https://thecreationofjapan.or.jp/project_info/2331

◆ファースト・パトロネージュ・プログラムの趣旨と仕組み
 2017年に始まった本事業は、次の点を重視し取り組んでいます。

- ① 工芸分野で制作活動を始めたばかりのつくり手達にとって「ロケットスタート」になる機会を提供しています。
- ② つくり手の応援者を日本社会に増やしてゆくことで、文化創造の発展を目指します。

●本事業の始まり

“芸術を支えること・参加すること”を振興する一般財団法人川村文化芸術振興財団では、無名のつくり手たちが仕事を続けられる環境ができるまで長い時間がかかっている現状を踏まえ、つくり手が育ち活躍していく場を広げるため、これからの日本に「パトロネージュ（支援）の心」を拡げたいと考えこのプログラムを立ち上げました。（右図参照）

各方面から推薦され選考された作家が出品し、作品販売を行います。

本プログラムでは、作品購入ごとに特別な応援者の証「ファースト・パトロン・カード」が渡されます。カードにはつくり手からの御礼のコメントが記載され、つくり手と応援者が末永く関係出来るよう後押しをします。また、カードが多く貯まっていくことで、応援者の更なる応援の気持ちを育みます。

《これまでの取り組み》

2017年（第1回）2018（第2回）2019年（第3回）丸の内KITTEで年末2日間弱の会期でつくり手たち来場のうえ実施し、各回平均で9000人前後が来場、平均300件、400点以上の工芸作品がファースト・パトロンたちに購入されています。2020年はコロナ禍のため、2021年に「再開のとき」と題し、オンラインで開催（第4回）。2021年（第5回）は3331 ART FAIRとオンラインのハイブリッド開催で90点以上の販売を通じて歴代最高額の支援を頂きました。



貴紙誌を通じて本イベントを広く関係各方面にお知らせ願いたく、ご協力の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

また、ご繁忙の折、誠に恐縮に存じますが、記事としてご掲載いただいた際は、ファースト・パトローネージュ・プログラム事務局までご一報いただけますと幸いです。

● 紙媒体の場合・・・記事掲載紙（誌）1部を事務局にご郵送ください。

● WEBメディアの場合・・・配信WEBページのURLをご教示ください。

掲載写真のご準備がございます。ご質問がございましたら下記までお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ先】ファースト・パトローネージュ・プログラム事務局

一般財団法人川村文化芸術振興財団、一般社団法人ザ・クリエイション・オブ・ジャパン(CoJ)

■主催者・本事業に関するお問い合わせ

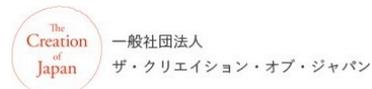
一般財団法人川村文化芸術振興財団 〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-15-2 新神田ビル 3F

TEL : 03-5295-2120 FAX : 03-3526-2292 E-mail : info@kacf.jp <http://www.kacf.jp/>



■本プレスリリース・広報取材に関するお問い合わせ

一般社団法人ザ・クリエイション・オブ・ジャパン(CoJ)



広報担当：岩関禎子（CoJ 専務理事兼事務局長・川村文化芸術振興財団理事）

〒104-0061 東京都中央区銀座 4-3-6 G4 BRICKS BLD. 7 階

TEL : 03-6228-6454 / Fax : 03-6228-6750 E-mail : fpp.info@thecreationofjapan.or.jp

<https://thecreationofjapan.or.jp/>